

テントマーク説明一覧表

酸化チタン
含有樹脂コート加工

ひかり
触媒

生地表面に付着した汚物は、
酸化チタンの光触媒の作用により
分解され、長時間にわたりテントの美
しさを保ちます。

表面防汚加工

フッ素系樹脂コート加工

生地表面にフッ素系樹脂をコーティ
ングすることで、汚物の付着を軽減す
るとともに汚れを落ちやすくし、メン
テナンスの軽減を実現します。

撥水加工

アクリル樹脂コート加工

生地表面にアクリル樹脂を
コーティングすることで、汚れ
の付着を軽減します。

防水加工

生地カット部からの雨水の浸透
を防ぐことで生地の変色を防止し、
テントの美しさを維持します。

遮熱加工

特殊配合樹脂を使用することによ
り紫外線を効率よく反射・吸収す
ることにより、日除けの効果を高
めます。

防火加工

「消防法施行規則第4条の3」の
規定に適合した「防火製品認定
委員会」による防火認定品です。

UVカット加工

人体に有害な紫外線を90%以
上カットします。

防滴加工

雨水加工により水滴の発生を抑
え、天井からのしずくの落下を最
小限にとどめます。

RoHS2対象
規制物質不使用

改正RoHS指令の対象規制物質
の意図的な使用はありません。

日本製

生機から、最終加工まで全て日
本国内にて生産しています。

テント商品一覧表

光触媒防汚テント

エクサランス

4colour

ひかり
触媒

防水

防火

UVカット

防滴

RoHS2
対応

MADE
IN
JAPAN

遮熱テント

パロニヤ 遮熱

4colour

フッ素
防汚

防水

遮熱

防火

UVカット

防滴

RoHS2
対応

MADE
IN
JAPAN

布目調ベージュテント

パロニヤ FC

31colour

フッ素
防汚

防火

UVカット

防滴

RoHS2
対応

MADE
IN
JAPAN

布目調ストライプテント

パロニヤ Safarina

4colour

アクリル
防汚

防火

UVカット

防滴

RoHS2
対応

MADE
IN
JAPAN

スタンダードテント

パロニヤ FC テント

31colour

フッ素
防汚

防水

防火

UVカット

防滴

RoHS2
対応

MADE
IN
JAPAN

ユニークメッシュテント

WIND THROUGH
ラインドブルー

4colour

防火

RoHS2
対応

MADE
IN
JAPAN

メッシュ状シェード

スライム

防火タイプ 12colour

防火

RoHS2
対応

MADE
IN
JAPAN

メッシュ状シェード

スライム

非防火タイプ 10colour

RoHS2
対応

MADE
IN
JAPAN

透明スタンダードテント

パッシブソーラー
TR-F6060

1colour

フッ素
防汚

防火

UVカット

防滴

RoHS2
対応

MADE
IN
JAPAN

透明スタンダードテント

パッシブソーラー
TR-F6060HS

1colour

フッ素
防汚

遮熱

防火

UVカット

防滴

RoHS2
対応

MADE
IN
JAPAN

測定方法

1 引張強さ・伸び率

JIS L 1096 A法(ストリップ法)に準拠

図1

図2

A.サンプリング

幅3cm、長さ約30cmの試験片をたて方向及びよこ方向
各3枚ずつ採取する。(図1)

B.試験概要

サンプリングした試験片を図2に示す通り引張試験機のつかみ
に取り付け、下記の条件で引張試験を行い、切断時の強さ
[kgf(N)]および伸び[%]を測定し、たて方向およびよこ方向
それぞれ3回の平均値で表す。

C.試験条件

つかみ間隔20cm、引張速度20cm/分

D.測定結果例

「パロニヤFCテント」の場合
引張強さ たて92.4kgf/3cm(906N/3cm)
よこ88.8kgf/3cm(871N/3cm)
3cm幅の試験片を引っ張ったとき、たては92.4kgf(906N)、
よこは88.8kgf(871N)で切断される。
伸び率 たて17% よこ22%
上記引張試験で生地が切断するときの伸びが、
たて方向3.4cm(20cm×0.17)、
よこ方向4.4cm(20cm×0.22)となる。

2 引裂強さ

JIS L 1096 A-1法(シングルタング法)に準拠

図3

図4

A.サンプリング

幅5cm、長さ25cmの試験片をたて方向及びよこ方向各3枚
採取し、短辺の中央に辺と直角に10cmの切れ目を入れる。(図3)

B.試験概要

サンプリングした試験片を図4に示す通り引張試験機のつかみに
取付け、下記の条件で引裂試験を行い、引き裂くときに示す最大
強さ[kgf(N)]を測定し、3回の平均値で表す。
たて糸引裂強さ
…よこ方向にサンプリングし、たて糸を切断したときの引裂強さ
よこ糸引裂強さ
…たて方向にサンプリングし、よこ糸を切断したときの引裂強さ

C.試験条件

つかみ間隔10cm、引張速度15cm/分

D.測定結果例

「パロニヤFCテント」の場合
引裂強さ たて10.9kgf(107N)
よこ6.4kgf(63N)
よこ方向にサンプリングし、たて糸を切断したときの最大強さが
10.9kgf(107N)となる。
同様に、よこ糸を切断したときの最大強さが6.4kgf(63N)となる。

3 耐水圧

JIS L 1092 A法(低水圧法)に準拠

図5

A.サンプリング

約15cm×15cmの試験片を4枚採取する。

B.試験概要

図5に示す耐水度試験装置(低水圧用)に試験片の表側(防水
面又は使用時に水が当たる面)が水に当たるように取付け、水
を入れた水圧装置を60cm/分の速さで水位を上昇させる。
試験片の裏側に3ヶ所から水滴が出たときの水位を0.5cm単位
で測定し、4回の平均値で表す。

C.測定結果例

「パロニヤFCテント」の場合
耐水圧1,500mmH2O以上
1,500mmH2Oの水圧がかかっても、漏水することはないと
考えられる。

4 防火性能

消防法施行規則(第4条の3)に準拠

図6

A.サンプリング

約35cm×25cmの試験片を5枚採取する。

B.試験概要

図6に示す燃焼試験装置にて接炎し、残炎(秒)・残じん(秒)・
炭化面積(cm²)を測定して判定する。
薄手布(450g/m²以下):ミクロバーナー使用・炎の高さ45mm
厚手布(450g/m²超える):メッセルバーナー使用・炎の高さ65mm

C.判定基準

	薄手布	厚手布
判定	合格	合格
残炎(秒)	3以下	5以下
残じん(秒)	5以下	20以下
炭化面積(cm ²)	30以下	40以下

AWNING TENT

テントの魅力を伝えたい

特徴・性能

街を彩り、人々の心までも動かす
不思議な魅力。

いつもは明るく、ある時はエレガントに、
時にはシックに。

同じ色でも、日によって、見る人によって
印象が変わる、オーニングテント。
そんな魅力をあなたのものに。

住宅向け

Housing

日除け

省エネ推進

雨よけ

プライバシーの保護

商業施設向け

Commercial facility

商業施設の彩として

カフェ、喫茶店のオープンテラスとして